

時 間 午後2時00分～
会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

- 1 窓口DXの推進に向けて
～デジタルフロントスポット長房(デジスポ長房)をオープン～
- 2 出産や子育てに関する相談支援体制の充実に向けて
～10月からSNS等を活用したオンライン相談を実施～
- 3 ごみ減量に向けた取組をさらに促進
～10月からごみ分別アプリ「さんあ～る」の配信を開始～
- 4 「企業支援センター」の運用を開始
～事業者との窓口を一元化～

窓口DXの推進に向けて

～デジタルフロントスポット長房(デジスポ長房)をオープン～

八王子市では、窓口手続きのデジタル化を通じ、「書かない」「待たない」「迷わない」「行かない」窓口サービスの実現に向けた取組を進めています。

このたび、デジタル技術を取り入れながら、市民の利便性の向上を目指す施設として、10月6日（日）に、「デジタルフロントスポット長房」をオープンします。

この施設は、市民の皆様が市役所のデジタルサービスをより身近に感じていただける場所です。日曜日も開所し、常駐する職員が、各種オンライン手続きのお手伝いを希望される方をサポートします。

1 オープン日

令和6年（2024年）10月6日（日）

2 概要

(1) デジタル技術を活用した施設

- ・マイナンバーカードを用いたキオスク端末（マルチコピー機）での操作や、タブレット端末を使った電子申請などを職員がサポート
- ・リモート窓口システムによる法律相談も可能

(2) 気軽に立ち寄りやすい場所に

ロビーには、テーブルや椅子、キッズコーナーを設置。地域行事の際には市民交流の場として開放

3 開所日時・所在地

日曜日から木曜日の午前9時から午後4時

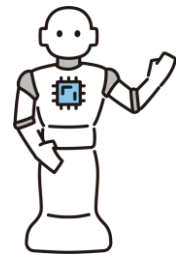
〒193-0824 長房町450番地

4 取扱業務

■住民票の写しの交付 ■印鑑登録証明書の交付 ■個人住民税課税（非課税）証明書の交付 ■納付書による市税の支払 ■おむつ袋やボランティア袋の配布 など

5 オープニングセレモニー

10月5日（土）午前11時から11時30分（取材及び内覧可）



<問い合わせ>

市民部市民総務課長

平井

電話042-620-7231

出産や子育てに関する相談支援体制の充実に向けて

～10月から SNS 等を活用したオンライン相談を実施～

10月1日から、小児科医・産婦人科医・助産師による SNS 等を活用したオンライン相談サービスを開始します。これまで本市では、対面での妊婦面談やあかちゃん訪問などにより、妊娠期からの伴走型相談支援を実施してきました。これらに加え、SNS 等を活用してオンライン相談を開始することで、相談事業の多様化を図り、妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援体制を更に充実していきます。

1 事業開始日

令和6年（2024年）10月1日（火）～

2 対象者

市内在住の妊産婦、または15歳までのお子さんがある保護者とその家族

3 実施内容

（1）小児科医・産婦人科医による相談

■オンライン相談

専用サイトで24時間相談を受け付け、24時間以内に回答

■リアルタイム相談

平日の18時から22時までメッセージチャットや動画通話により対応

■その他

産後一定期間、産後うつ質問票によるアンケートを実施し、結果に応じたアドバイスを行うほか、様々な医療記事を配信することで、妊娠期・育児期において必要な情報を提供

（2）助産師による相談

■オンライン相談

SNSで24時間相談を受け付け、24時間以内に回答

■地域の助産師が対応

地域の助産師会に協力いただき、妊産婦のより身近な地域情報を合わせて提供することで、本市で安心して出産・子育てをすることができるように支援

<問い合わせ>

健康医療部健康危機管理担当課長	片岡	電話042-656-5012
健康医療部大横保健福祉センター館長	及川	電話042-625-9129

ごみ減量に向けた取組をさらに促進

～10月からごみ分別アプリ「さんあ～る」の配信を開始～

市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化意識の高さから、八王子市は、ごみの排出量の少ない自治体ランキング「人口50万人以上の都市」で、2年連続で全国1位、リサイクル率でも3年連続で全国2位となっています。

こうしたごみ減量の取組をさらに促進するため、ごみ分別アプリの配信を開始するほか、給食の食品ロス削減に向けた新たな取組を始めます。

1 ごみ分別アプリを配信

ごみ分別については、これまで「ごみカレンダー」の配布や市ホームページへの掲載などにより周知・啓発を図ってきましたが、スマートフォンのアプリを活用することで、ごみの分け方や出し方、収集日などの情報を、誰もがいつでも簡単に取得できるようになります。

(1) アプリ名

ごみ分別アプリ「さんあ～る」（株式会社ディライトシステム）

(2) 配信日

令和6年（2024年）10月1日（火）から

(3) 主な機能

機能	内容
ごみ収集カレンダー	居住地域を設定すると収集日をカレンダーで確認できます。 アラームで収集日をお知らせする機能もあります。
分別方法の検索（分別辞典）	ごみの品目名から分け方・出し方を調べることができます。
市からのお知らせを配信	収集日やごみ・資源物に関する新着情報などをプッシュ通知でお知らせします。



さんあ～る[®]

2 食品ロス削減月間「学校給食で取り組む！もったいない大作戦」

10月の「食品ロス削減月間」に合わせ、市内の全小・中・義務教育学校で「もったいない大作戦」を実施します。

(1) 概要

- ・ 「もったいない大作戦ウィーク」を設け、食育教材を活用して児童・生徒の食べる意欲や食べ物への感謝の気持ちを育成
- ・ 学校給食課とごみ減量対策課が共同で食品ロス削減に向けた啓発動画を作成



(2) 実施期間および対象学年

令和6年10月15日(火)～18日(金)
全学年対象

(3) 主な取組

期間中の取組	期間後の取組
校長・副校長による朝会での講話	①目標に向かって取り組んだ学級に対して、表彰状「がんばりましたで賞」で表彰する。 ②児童に対して実施後アンケートを実施する。 ③実施期間中の残菜率の比較検討を行い、今後の献立作成に活かす。
食品ロスを減らすための学級ごとの行動目標をたて、目標ポスターの作成・掲示	
ミニ食育指導教材「【もったいない】を合言葉に！食品ロスを減らそう」の活用 ①食育メモの配布（10月2日～9日、15日～18日） ②食育ソング「いただきます」を給食時間に活用 ③新たに作成された食品ロス削減啓発動画の視聴	

(4) 配慮事項

- ・児童・生徒一人ひとりが適量を食べることを目指し、無理をさせない。

<問い合わせ>

ごみ分別アプリについて：資源循環部ごみ減量対策課 堂本 電話042-620-7256
もったいない大作戦について：学校教育部学校給食課 東郷 電話042-620-7331

「企業支援センター」の運用を開始 ～ 事業者との窓口を一元化 ～

企業立地をはじめとした企業支援、産学官民連携、ふるさと納税に関する事業者の皆さまとの窓口を一元化し、八王子市内外の事業者の事業活動をサポートするため、「八王子市企業支援センター」の運用を開始します。

事業所などの拡張や立地に限らず、事業活動の様々な場面で本市と事業者の皆さまとの接点を設け、多面的に支援することで、本市で継続的に事業展開する事業者の増加を図り、「八王子未来デザイン2040」に掲げている、市と企業とのより一層の共創の推進を図ってまいります。

1 体制

構成員	担当業務
センター長 産業振興部長	センターの統括
渉外担当 産業振興部 産業振興推進課長	企業立地や事業所拡張の支援
川口物流担当 拠点整備部 都市整備課長	川口土地区画整理事業の産業用地の紹介
共創担当 総合経営部 業務改善担当課長	共創の推進、地域貢献活動の支援
広報担当 市長公室 広報プロモーション課長	ふるさと納税の相談

※上記構成員のほか担当業務を担う職員を配置

2 スケジュール

令和6年(2024年)10月 企業支援センター 運用開始

<問い合わせ>

企業支援について：産業振興部産業振興推進課長 櫻井 電話 042-620-7252
共創について：総合経営部業務改善担当課長 昆 電話 042-620-7423